

特別養護老人ホーム

孝の郷

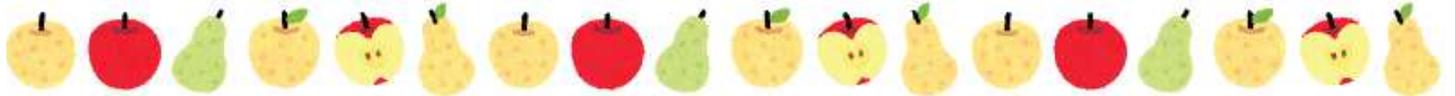
<発行・編集>社会福祉法人 篤心会

〒960-0801

福島県伊達市霊山町掛田字明正寺 21-1

TEL 024-586-1540 FAX 024-586-2424

孝のたより 35号



施設長就任挨拶

日頃より特別養護老人ホーム孝の郷の運営に際しては皆様からの温かいご支援とご協力を頂き心から感謝申し上げます。

この度、平成30年10月1日より施設長に就任しました池田厚です。「孝の郷」の基本理念である入居者個人の想いを尊重し、尊敬の念に包まれた温かい家族的な雰囲気での生活を目指し、職員と一丸になり介護に向き合っています。

また、地域に開かれた施設作りにも、より一層力を入れて行きたいと考えております。地域の中で様々な方の協力を得ながら、地域社会に何らかの形で貢献できる施設を目指して参りますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



施設長 池田 厚

孝の郷慰霊祭

昨年7月から今年6月までに黄泉へ旅立たれた利用者の慰霊祭を8月5日行いました。遺族の方は7名参加され、仙林寺ご住職覚月妙香様のご読経に聴き入りつつご焼香を奉げご冥福を祈りました。ご法話のご読経の「甘露門」についてわかり易く解説がありました。式後、遺族と入所時の思い出等昼食を囲みながら懇談し故人を偲びました。



第一回

りんどうカフェを開く

全国的に開催されている認知症カフェ（通称オレンジ・カフェ）の孝の郷バージョン「第1回りんどうカフェ」が7月25日午前、近隣町より27名の参加を得て開かれました。喫茶店の普段のメニューの他「梅ジュース」やお菓子付抹茶の提供がありました。お茶を召し上がった後には「林檎の歌」他10曲を全員合唱。利用者退出後は参加者に認知症予防の効果的な行動は何か？を施設長講話、参加者からも実践例が述べられ質疑応答が沢山あった有意義なカフェとなり、再会を誓い合いました。



第10回 盛大な夏祭り

猛暑が心配された納涼祭は台風20号が去った26日午後、秋雨前線が暑くもなく寒くもなく絶好の天候の下開催出来ました。地元の金子町若連の「霊山太鼓」に始まり、フラダンス、フォルクローレの演奏、職員によるヨサコイ等多彩な出し物で祭りを盛り上げて頂きました。利用者も参加しての応援合戦では、自分達のユニットを一生懸命応援し、元気で賞、アイデア賞、頑張ったで賞を頂きました。恒例となった花火百連発に大きな歓声の中、終了いたしました。多くのボランティアさん達のご支援・ご協力に感謝申し上げます。



露店には、縁日メニューとして焼きそば、お好み焼き、フライドポテト・チキンナゲット・おこわ・冷たい蕎麦・綿あめ等が並びました。



ハマナカ小町様の演奏



良い意見を拝聴出来た「地域懇談会」

7月27日午後、地域住民代表として民生委員・金子町行政推進員や地域包括支援センター職員等9名の参加を得て懇談会を開催しました。八島施設長より孝の郷の現況と日頃の支援に感謝する挨拶の後懇談に入りました。①りんどろ・カフェの継続性②厳寒期・猛暑期の高齢者の居場所づくり③地域住民との連携が災害時に支援の拠点となるので関係性構築をされたい④社会参加が乏しい一人暮らし男性高齢者の支援等が話されました。津田事務長より懇談会での要望については可能などころより実現に向けて検討していきたい、と参会へのお礼の詞が述べられました。



個人情報保護法に基づき掲載写真に関しては同意を得ております。

敬老会

9月14日、米寿を迎えた方2名と百歳を超えられた方3名に記念品と花束を贈り祝福致しました。施設長の「百歳時代を迎え健康で元気に百歳をめざしましょう」の挨拶に引き続き霊山総合支所長様と家族会会長様のお祝辞を頂きました。続いて「ヒョットコ踊り愛好会」(代表斉藤直之様)会員3名によるユーモラスな踊りに利用者達の拍手と笑顔に包まれました。



元気でね



プロ歌手の慰問

東北復興支援で毎年慰問頂いていたキングレコード吟詠歌手「高橋園山さん」が7月30日訪れました。持ち歌「この街で」「北の故郷から」「柿の木坂の家」の他、本県所縁の歌手伊藤久雄の「イヨマン手の夜」「アザミの歌」や「千の風になって」等利用者が馴染みの歌を声量豊かな声で披露しました。アンコールに応じて「長崎の鐘」を唄うと拍手が暫し鳴り止まない慰問となりました。



バイキング昼食を楽しむ

バイキング昼食を7月5日提供いたしました。利用者は好きな物を好きなだけ食べられるとあってニコニコ顔で選択に迷っていました。中には大好きなラーメンを食べられるとあって「今日はゼー日だなあ。幸せ感じる」と言っていた人がおりました。また、追加にお誘いすると「腹八分目」と返答され「大人ですこと」と言えば、「おっか様に食事は腹八分目」と笑われたとのことでした。だから長生きできるのですね。



Yummy...



腰痛予防体操

9月21日に労働安全衛生委員会主催の腰痛予防体操教室を行いました。講師には健康運動指導士の池内弥生先生をお迎えしました。毎日の腰痛体操により、筋力を強化し腰をケアすれば、腰痛の軽減にも予防にも効果的ということをお話して頂きました。先生のお話が楽しく1時間あっという間に過ぎました。3日坊主でも大丈夫、自分に合う体操を探さずやってみることが続けるコツということでした。



桃の贈呈がありました



8月3日、JAふくしま未来伊達地区桃生産者より完熟桃6箱を頂きました。利用者を代表して菅野春重さんが受領してお礼の言葉を述べられました。

早速翌日のおやつに配られて「今年の桃は飛びっきり美味しい」と言いつつ召し上がっておりました。



苦情処理委員会から

利用者のご家族様から職員の対応に関する苦情が1件ありました。再発防止の為、職員への周知を図ると共に利用者様ご家族様からの言葉に耳を傾け、運営についての質の向上を図って参ります。

寄付金・慰問・ボランティア

ほほえみ会の皆様（喫茶店・傾聴ボランティア） 高橋罔山 様（東北復興支援コンサート）
 ひょっとこ踊り愛好会 様（敬老会慰問） 池内弥生 様（運動機能維持体操）
 <納涼祭ボランティア>

ハマナカ小町の皆様 JA ふくしま未来ふれあいグループよつば会 様
 東稜高等学校 様 (株)ナオエ 様
 聖光学院高等学校 様 池田皮膚科クリニック 様
 梁川高等学校 様 (株)同仁社 様
 保原高等学校 様 ハッピーケア 様
 南高等学校 様

<寄付金> 津田 クニ子 様 (御遺志)
 <寄付物品> 菅野 勝博 様 (玄米)



今後の行事予定12月 ★クリスマス会 ★餅つき

孝の郷基本理念

入居者個人の想いを尊重し、尊敬の念に包まれた温かい家族的な雰囲気の中で、地域の人々と共に安心して生きがいのある生活を送っていただけるよう、質の良いサービスを提供します。

編集後記

今年は、事務所から見える錦木が美しく紅葉しています。季節の変わり目を強く感じ、あと2ヶ月で今年も終わり、1年は早いものですね。これから寒くなりますので、手洗い・うがいをしっかりとって暖かくしてお過ごし下さい。

広報委員一同